

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日: 2024 年 12月 13日

事業所名: 夢門塾ゆうゆう中寺

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	6	1		子ども達が過ごしやすきように、活動ごとに部屋を分けたり、駐車場での遊びを取り入れたりしている。
	②	職員の配置は適切である	5	2		送迎職員を工夫しながら、人員配置を確保している。
	③	衛生面の管理が行き届いている	7			マニュアルに沿って対応している。また、玩具は毎日消毒を行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返りに、広く職員が参画している)	6	1		毎日朝と夕に会を設け、職員全員が周知できるように話し合ったことを書面に残している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	1		年1回アンケートを行い、保護者様の意見を職員全員が把握し、業務改善を話し合っている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	6	1		ホームページにて公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	7			毎日朝と夕に話し合いの場を設けている。また、法人内の研修に参加している。
適切な 支援の 提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	7			職員会でアセスメントを行っている。また、保護者様・相談支援専門員・児発管・セラピスト・児童指導員の意見を取り入れ、半年に1回計画を見直している。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	7			職員会で話し合っ、新しい事にチャレンジできるような活動計画を考えている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	7			保護者様の意見を取り入れながら、職員全員で決めている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	7			季節感を取り入れながら、放課後にできない活動を取り入れている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	7			集団活動ができるように、個別で対応し無理なく集団活動ができるようにしている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			毎朝会を設け、その日のお子様の支援方法を話し合っている。行事の時は、行事計画書を作成し職員で連携している。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			毎日夕会にて振り返りを行い、児童の様子や支援について話し合い記録に残している。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7			モニタリングのタイミングで評価し見直しを行っているが、保護者様や職員の意見を取り入れ半年以内に計画書の見直しを行うことがある。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5	2		季節感を取り入れながら、週ごとに活動を考えている。

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	2		学校の予定表を保護者様から頂いたり、ホームページからダウンロードしたりしている。また、変更があった時は保護者様から連絡を頂いたり、確認の電話をしたりしている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	6	1		保護者様や相談支援専門員さんと連携を取って、必要に応じて行っている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	5	2		現在卒業生がおらず、関わりは持っていない。今後卒業生が移行する時は情報共有を行っていきたい。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	2	保護者様の要望に応じて会を開き、助言をいただいている。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	4	3		送迎時にその日の様子を話し、家庭での様子を伺っている。困りごとには迅速に対応をし職員間で共有している
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	7			契約時に説明をしている。質問があった時は随時対応している。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	2		その都度対応をしている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	6	1		保護者会を設けて、保護者間で話すことが出来喜ばれた。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			保護者様には契約時に説明している。苦情があった時は次長に相談し、迅速に対応するようにしている。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	7			毎月行事予定表と活動の写真を配布している。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	7			名前や写真など注意して取り扱うようにしている。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			その子の特性に応じてiPadや絵カードを利用し伝える方法を考えている。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	1	5	1	行事への参加はしていないが、公園や地域の施設を利用して交流をしている。
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	7			社内マニュアルを活用している。定期的に事業所内で避難訓練を行っている
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	7			年2回以上行い、記録に残している。
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1		社内の虐待防止研修を職員全員で受けている。
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	6	1		契約の時に保護者様に説明している。現在はいないが、必要なお子様には了解を得て行うようにしようと考えている。
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	7			与薬表に記入してもらい、服薬は職員2人でダブルチェックを行い職員名を記入している。服薬後の空袋を持ち帰っている。
㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	7			ヒヤリハットはその都度報告書を書き、職員会で話し合い、対応・改善を共有している。	
保護者様評価、自己評価についてまとめ						
今年度は保護者会を行い良い評価をいただきましたので、続けていき保護者同士の交流ができればと考えている。また、活動内容では、チャレンジする場を多くし、ステップアップできるように考えていきたい。今後も評価いただけるように丁寧に対応をしていきたい。						